

## 広域図



## 事業の進め方

路線測量	道路の中心線、設計に必要な地形測量等を行います。
道路予備設計・地質調査	実測地形図に基づいて、道路の設計を行います。 また、設計に必要な地質調査を行います。
設計説明	道路予備設計に基づき、設計計画について地元の方々と協議します。
用地幅杭設置	現地にて道路の必要幅を示す幅杭の設置を行います。
境界立会	官民境界および民境界の現地立会をお願いします。
用地測量	用地の面積を出すための測量を行います。
詳細設計	工事を行うために詳細な道路設計を行います。
用地取得	地権者の方々に補償協議を行い、用地取得にご協力願います。
文化財調査	文化財の発掘調査を行います。
工事説明	工事の進め方、安全対策などについてご説明します。
工事着手	関係法令を遵守し、工事を行います。
完成・供用開始	完成後、供用を開始します。

道路緊急ダイヤル 24時間受付(無料) 全国共通電話番号 #9910 道路の異状を発見したらお知らせ下さい 落下物 落石 雪崩 路面の穴ぼこ 道路施設の破損 など



国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所  
〒600-8234 京都市下京区西洞院通堀小路下南不動町808  
TEL. 075-351-3300 (代)  
ホームページアドレス <http://www.kkr.mlit.go.jp/kyoto>



# 24

## 国道24号 寺田拡幅



国土交通省  
近畿地方整備局  
京都国道事務所



## 事業概要

寺田拡幅は、城陽市内の国道24号における交通混雑の緩和、交通安全の確保等を目的とし、新名神高速道路と一体となって整備する全長2.1kmの拡幅事業です。

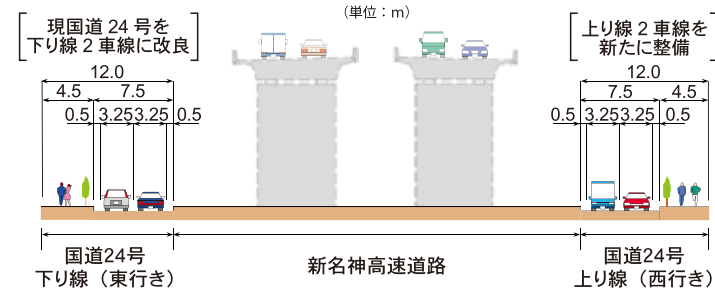
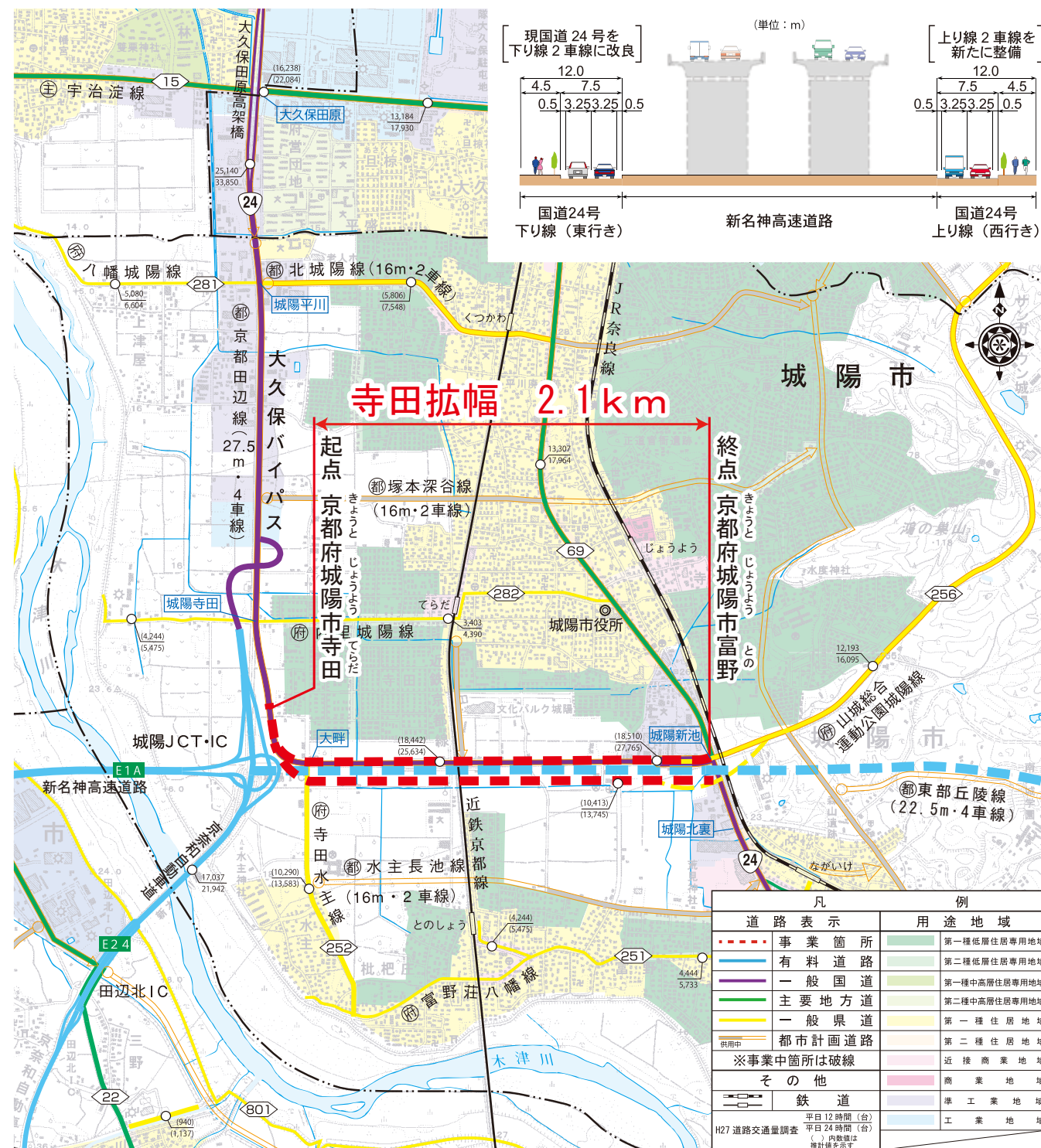
## 計画諸元

区間	(起点) 京都府城陽市寺田 (終点) 京都府城陽市富野
道路延長	2.1 km
道路規格	第4種第1級
設計速度	60 km/h
車線数	4車線

## 事業経緯

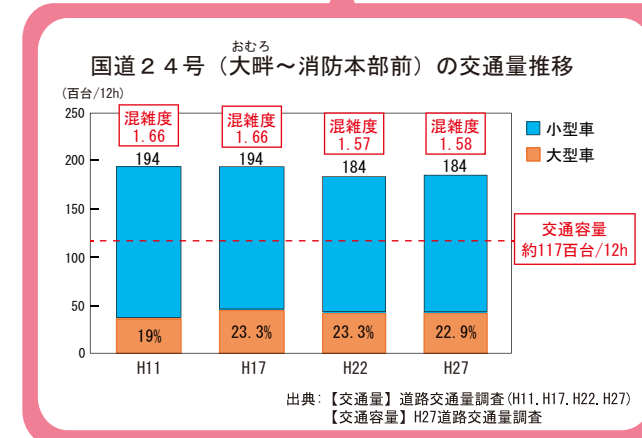
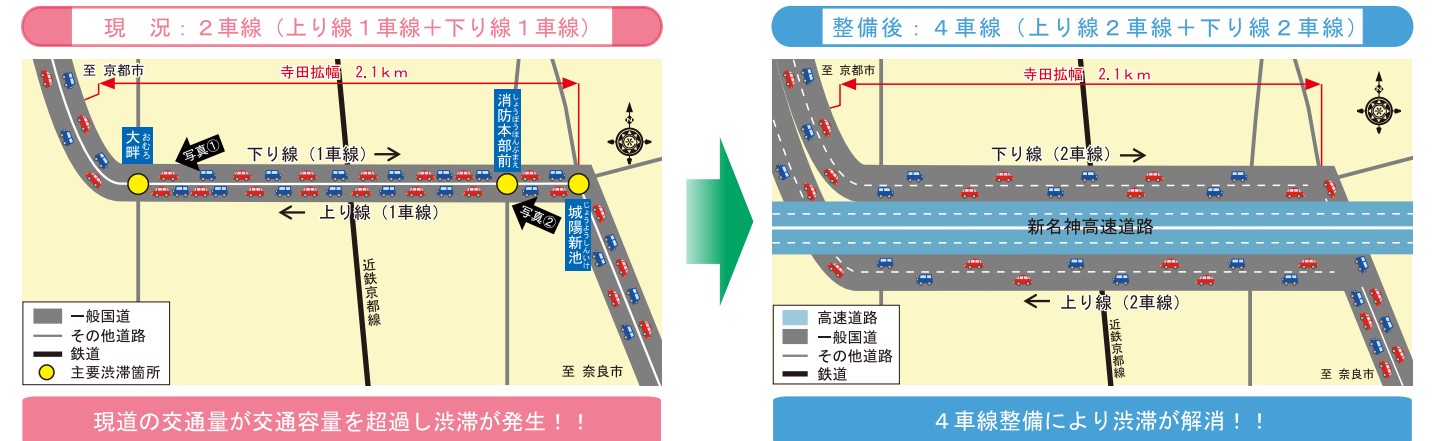
昭和56年3月	都市計画決定 4車線 (W=25m)
平成3年9月	都市計画変更 (W=12m×2) 新名神高速道路が都市計画決定
平成25年度	事業化
平成27年度	用地着手
平成28年度	工事着手

## 位置図



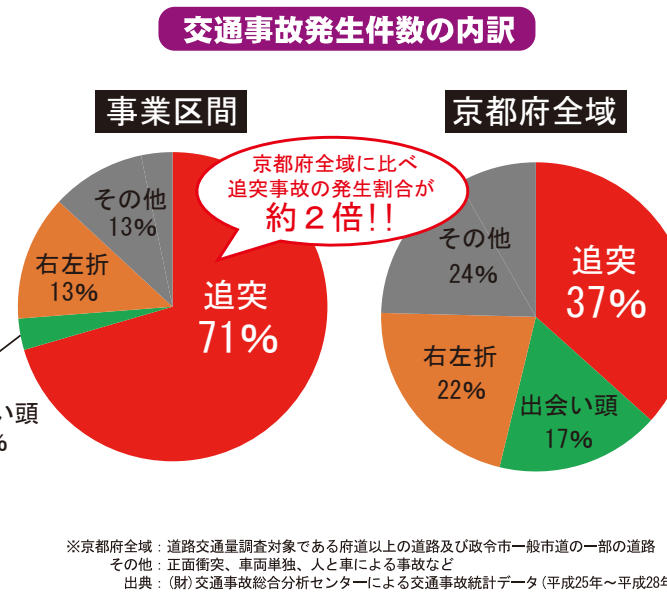
## 整備効果 交通混雑の緩和

現道の交通量は交通容量を大きく超過しており、交通混雑が起こっています。寺田拡幅の整備により、現道2車線から4車線に拡幅することで交通容量が拡大され交通混雑の緩和が期待されます。



## 整備効果 交通安全の確保

事業区間では、渋滞による速度低下が一因とされる追突事故の発生割合が、京都府全域の約2倍となっています。4車線整備により交通混雑の緩和が図られ、交通事故の減少が期待されます。



## 新名神高速道路との連携

現在事業中の新名神高速道路開通により城陽JCT・ICは、東西南北につながる高速道路の交通結節点になります。当該地周辺では、交通利便性の良さから、物流拠点整備や市街地整備が進展しています。寺田拡幅の整備により道路ネットワークが強化され、さらなる企業立地などが期待されます。

